

Art in Hospital

患者と医療従事者に優しい病院環境をつくる

医療と美容のランドマークタワー

⑬⑧ 徳真会 QUARTZ TOWER (東京都渋谷区)



ホテルのフロントのような美容フロアの受付

青山通り宮益坂上の交差点に、11月、ガラス張りの12階建てのビルが現れた。新潟で生まれた歯科医療グループ「医療法人徳真会グループ」初の都市型施設となる「徳真会QUARTZ TOWER(クオーツタワー)」だ。インテリアコンセプトは、細胞の再生力・免疫力を高める「水晶(QUARTZ)」と人が心地よく感じる「ゆらぎ」。内外装とも、渋谷らしくおしゃれなデザインだ。

徳真会は、松村博史理事長が新潟県新津市(現・新潟市)でユニット3台の歯科医院を1981年に開業したことに始まる。年中無休診療などで地

域の信頼を得ながら、宮城、東京、大阪、福岡といった国内をはじめ、アメリカやアジアにも進出。現在、提携先も含め世界5カ国で68拠点を構えるまでになった。

同タワーはこれまでの徳真会グループの施設とは大きく異なる。「医療から美容までが連携する総合メディカルビル」として、歯科を中心に、内科などの医科、ヘルスケア、ホワイトニング、エステ、ネイルも提供できるようにした。

各階とも趣向が凝らされている。頭上に光に揺れる水が流れたり、水琴窟を思わせる仕掛けがあ



渋谷の街並みの中でもひととき目立つ徳真会QUARTZ TOWER



自費診療の治療室。世界トップクラスの歯科技工士・林直樹氏の技工物をオーダーできる



東京の街を一望できる最上階のスカイガーデン



保険診療のフロア。待合室も癒やしの空間だ



メディカルクリニックの点滴室。ゆったりとしたソファで音楽やiPadが楽しめる



キッズルームのレザーは子供がなめても安全な素材を使用

ったり、壁から木の優しい香りが漂う趣きにホッとしたりと、まるで「都会のオアシス」。この独創的なデザインは、ハリウッド映画『ラスト・ナイト』で注目される映画監督の紀里谷和明氏が総合プロデューサーになり、「マンダリン オリエンタル 東京」などをデザインしたインテリアデザイナーの小坂竜氏が手掛けた。

3階は歯のホワイトニングとエステ、ネイルを行う美容のフロア。同タワーの中で最も癒やしを重視した空間だ。保険歯科診療を行うのは2フロア。初診は4階、2回目以降は5階で診療する。勤務先が近いサラリーマンやOLはもちろん、地元の住民も気

軽に訪れる。6階には保育士が常駐するキッズルームを設け、子供に人気のボールプールなども備えている。7階は完全個室の自費治療専門のフロア。各種専門医がそろっていて、外国語に対応できるコンシェルジュがいる。8階は内科(頭痛外科)、整形外科、皮膚科をそろえたメディカルクリニック。保険診療に加え、アンチエイジングなどの自費診療も提供している。また、各階にはアロマが漂い、フロアコンシェルジュも常駐している。

躍進する徳真会グループの中でも、同タワーは新しい歯科業態の在り方を提案している。